東北地方 3か月予報

(8月から10月までの天候見通し)

平成25年7月25日 仙台管区気象台発表

<予想される向こう3か月の天候>

向こう3か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

この期間の平均気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

8月 平年に比べ晴れの日が多いでしょう。

気温は、平年並または高い確率ともに40%です。降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。

9月 東北日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。東北太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みです。

気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

10月 天気は数日の周期で変わるでしょう。

<向こう3か月の気温、降水量の各階級の確率(%)>

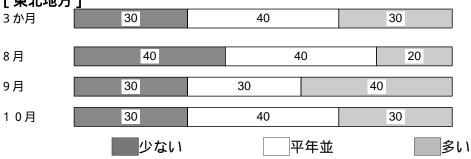
< < 気温 > >

「東北地方]

[木 れしょじノ」							
- 3 か月	20		40		40		
8月	20		40		40		
۰ ۵			40		40		
9月	20		40		40		
10月	30		30		40		
	低	;l1		平年並		高	١١

< < 降水量 > >

[東北地方]



<次回発表予定等>

1か月予報:毎週金曜日 14時30分 次回は7月26日

3か月予報:8月22日(木) 14時

8月の予報については、新しい資料による次回以降の1か月予報を適宜ご利用ください。

<参考資料(平年並の範囲等)>

(1)平年値(月・3か月平均気温、降水量、日照時間)

(,) , , , , , , , , , , , , , , , , ,	気 温()			降 水 量(mm)				日照時間(時間)				
	8月	9月	10月	8月~10月	8月	9月	10月	8月~10月	8月	9月	10月	8月~10月
青森	23.3	19.3	13.1	18.6	122.7	122.7	103.9	349.3	180.3	158.4	149.7	488.4
深浦	23.2	19.1	13.5	18.6	165.2	162.9	155.4	483.5	179.2	152.3	131.2	462.7
むつ	21.7	18.3	12.4	17.5	142.7	170.1	109.8	422.5	144.0	144.7	159.0	447.6
八戸	22.5	18.9	13.0	18.1	128.8	167.6	87.2	383.6	167.1	143.6	161.3	472.0
秋田	24.9	20.4	14.0	19.7	176.9	160.3	157.2	494.4	193.0	153.8	145.4	492.1
盛岡	23.4	18.7	12.1	18.1	183.8	160.3	93.0	437.1	149.1	123.7	145.8	418.6
大船渡	23.0	19.5	14.0	18.8	196.5	201.8	140.7	539.0	148.8	116.3	140.7	405.7
宮古	22.2	18.8	13.3	18.1	171.3	213.7	125.7	510.7	160.6	128.0	155.2	443.9
仙台	24.2	20.7	15.2	20.0	166.9	187.5	122.0	476.3	144.4	121.2	148.6	414.1
石巻	23.5	20.1	14.5	19.4	115.8	143.2	119.2	378.2	167.3	133.4	155.7	456.4
山形	24.9	20.1	13.6	19.5	150.8	127.2	92.4	370.3	178.4	128.7	132.1	439.2
新庄	24.1	19.4	12.7	18.7	166.9	144.4	156.6	467.8	172.3	119.0	105.1	396.4
酒田	25.3	21.1	15.1	20.5	178.5	162.1	180.5	521.1	208.2	150.7	141.5	501.0
福島	25.4	21.1	15.1	20.5	154.0	160.3	119.1	433.4	152.5	114.2	135.8	402.5
若松	25.0	20.3	13.5	19.6	134.3	136.9	100.1	371.3	198.7	132.1	121.5	452.2
白河	23.5	19.4	13.5	18.8	223.8	205.8	135.6	565.1	145.3	113.6	138.1	397.1
小名浜	24.2	21.5	16.4	20.7	135.5	188.2	173.8	497.5	185.7	139.5	152.7	477.8

欠測により平年値を求めるための資料年数(観測値のある年数)が各月毎に異なることなどにより、3か月平年値等が各月の平年値から求めた値と一致しないことがあります。

(2)1981 ~ 2010年のデータに基づいたこの予報期間の地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

四は人のこのりてす。					
要素	予報対象地域	8月	9月	10月	8月~10月
気温平年差()	東北地方	-0.6 ~ +0.7	-0.5 ~ +0.3	-0.3 ~ +0.4	-0.4 ~ +0.3
	東北日本海側	-0.7 ~ +0.7	-0.4 ~ +0.4	-0.3 ~ +0.4	-0.4 ~ +0.2
	東北太平洋側	-0.6 ~ +0.8	-0.5 ~ +0.3	-0.3 ~ +0.5	-0.5 ~ +0.4
降水量平年比(%)	東北地方	78 ~ 113	89 ~ 110	81 ~ 107	92 ~ 106
	東北日本海側	74 ~ 98	83 ~ 111	84 ~ 109	90 ~ 109
	東北太平洋側	79 ~ 112	84 ~ 117	76 ~ 108	90 ~ 106
日照時間平年比(%)	東北地方	89 ~ 110	95 ~ 109	99 ~ 105	96 ~ 105
	東北日本海側	95 ~ 108	97 ~ 108	100 ~ 103	97 ~ 105
	東北太平洋側	88 ~ 110	95 ~ 109	101 ~ 105	96 ~ 105

(3)梅雨時期前後における各地の平年の気象経過

	後にのいる音地の十十の対象経過											
旬降水量		5月			6月			7月			8月	
平年値												
(mm)	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
青森	29.2	23.2	28.2	24.2	25.4	26.0	42.1	36.6	38.3	39.5	33.2	50.0
深浦	44.3	34.8	37.1	26.2	32.0	30.8	55.6	48.3	46.6	55.4	41.8	68.0
むつ	35.8	28.3	34.7	34.7	33.1	31.5	56.0	52.1	43.4	46.5	35.6	60.7
八戸	24.2	27.7	37.3	26.2	36.9	42.8	55.5	40.4	40.3	36.4	35.9	56.5
秋田	42.7	41.6	38.5	24.4	41.3	52.0	74.8	68.4	45.0	49.4	52.7	74.8
盛岡	35.0	34.9	32.8	24.0	38.1	48.1	65.1	68.4	52.0	48.5	53.5	81.8
大船渡	42.7	50.4	52.1	45.3	61.3	66.4	75.6	71.7	57.0	42.0	53.4	101.1
宮古	27.7	29.9	36.2	31.3	39.5	45.6	59.2	52.3	47.5	43.3	49.7	78.2
仙台	27.2	42.5	40.3	33.3	46.7	65.6	61.1	67.8	50.5	50.5	44.2	72.1
石巻	25.9	34.5	31.9	25.3	35.1	53.5	51.9	51.3	45.0	28.4	28.4	59.0
山形	22.0	27.2	26.2	22.8	30.7	57.0	47.9	65.6	43.6	45.5	41.0	64.3
新庄	35.8	36.8	32.2	21.9	42.5	62.9	62.9	79.8	54.4	40.1	56.5	70.3
酒田	42.7	40.1	38.6	21.1	41.9	57.6	74.5	79.1	55.4	38.1	53.1	87.3
福島	23.2	36.4	33.0	22.4	35.7	64.0	57.4	61.3	41.8	49.2	39.1	65.8
若松	24.1	30.3	25.6	16.0	33.5	61.4	55.4	74.3	46.2	43.9	43.2	47.3
白河	33.2	42.8	45.2	31.2	52.3	66.8	74.8	79.7	62.0	70.1	63.7	89.9
小名浜	39.0	54.7	48.4	32.7	53.4	62.6	54.4	57.7	38.3	46.5	32.3	56.7

旬日照時間 平年値		5月			6月			7月			8月	
(h)	上旬	中旬	下旬									
青森	66.9	62.8	71.6	62.2	58.3	58.3	49.2	47.1	63.2	62.3	57.1	61.0
深浦	60.7	58.5	72.0	64.7	60.6	57.2	48.5	44.8	63.4	59.8	60.6	58.8
むつ	66.0	60.0	68.9	58.7	52.4	51.7	41.0	38.1	53.1	54.1	42.5	48.7
八戸	65.7	61.1	70.1	61.0	54.6	52.2	45.6	43.3	59.7	60.3	52.1	54.7
秋田	58.1	55.2	68.7	65.3	59.7	51.2	46.3	41.6	62.5	63.8	65.3	63.8
盛岡	61.5	56.0	67.9	59.9	52.0	42.9	40.2	35.4	52.9	53.6	47.7	47.8
大船渡	60.3	53.7	67.0	58.8	49.2	39.3	40.6	37.3	54.8	54.7	44.2	49.9
宮古	59.9	53.9	67.4	57.6	49.1	42.7	41.1	35.6	57.2	55.8	50.7	54.2
仙台	61.9	54.5	68.9	56.0	44.5	33.4	34.4	35.1	50.2	52.6	43.7	48.1
石巻	64.5	57.5	71.1	61.8	49.5	38.6	40.7	42.5	56.3	58.1	52.8	56.4
山形	65.1	55.3	71.1	66.0	52.8	40.0	40.1	38.7	64.8	60.9	58.0	59.6
新庄	59.2	50.3	62.0	63.2	53.5	40.0	36.2	37.9	60.3	58.7	58.8	54.8
酒田	63.1	55.8	72.3	69.7	60.0	48.9	44.5	45.2	74.3	70.6	70.0	67.6
福島	62.5	54.3	70.7	57.6	45.6	33.5	35.5	34.6	53.6	54.2	48.0	50.3
若松	65.7	55.4	72.5	68.5	53.6	39.8	45.0	42.9	72.0	67.4	65.8	65.5
白河	59.7	52.1	65.9	54.0	42.0	30.3	36.2	33.3	52.6	50.5	46.3	48.5
小名浜	61.9	56.0	71.7	60.3	45.8	36.2	42.7	41.7	63.4	64.9	59.1	61.7

(4)接近する台風の平年値

	8月	9月	10月
東北地方	0.8	0.9	0.4

<参考資料(利用上の注意)>

- (1)気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1981~ 2010年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。 (2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には 気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的
- 出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。 (3)晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数
- と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。

東北地方 3か月予報解説資料(8~10月)

平成25年7月25日 仙台管区気象台

1. 向こう3か月の確率予報の特徴

各階級の確率の偏りが小さい場合は記述していない。

8~10月	気温は、平年並または高い確率ともに40%です。
8月	気温は、平年並または高い確率ともに40%です。 降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。
9月	気温は、平年並または高い確率ともに40%です。
10月	

2. 数値予報による海洋と大気の流れの予想

熱帯域の海面水温(上図)は、インドネシア付近から西部太平洋では正偏差の予想。インド洋と中・東部太平洋では負偏差の予想。東部太平洋の負偏差は小さくなる予想で、予報期間はエルニーニョでもラニーニャでもない平常の状態が続く見込み。

CONTOUR INT. 0.5°C
40N
20N
EQ
20S
3か月平均の海面水温偏差の予想図

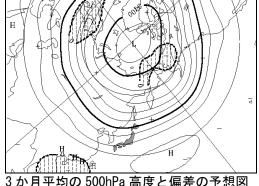
3 か月平均の海面水温偏差の予想図 等値線間隔は 0.5℃。陰影部は負偏差。

対流活動 (図略) は、海面水温

が平年より高いインドネシア付近から西部太平洋熱 帯域にかけて平年より活発と予想される。日本への影響が大きいフィリピン付近の対流活動も活発な状態 が予想され、太平洋高気圧が平年より強く日本付近へ 張り出す見込み。

500hPa 高度(中図)は、一部を除いて平年より高度が高く、日本付近も暖かい空気に覆われる。3 か月平均気温は高い傾向。

8月は、本州付近は太平洋高気圧に覆われるため、 高温傾向で降水量は少ない傾向。9月は、日本の東の 太平洋高気圧の勢力が平年より強く、南から暖かく湿 った気流の影響を受けやすいため、高温傾向で降水量 はやや多い傾向が見込まれる。



3 か月平均の 500hPa 高度と偏差の予想図 実線は高度(間隔 60m)、点線は偏差(間隔 30m)。 陰影部は負偏差で一般に寒気に対応し、白抜き は正偏差で一般に暖気に対応する。

南シナ海からフィリピン付近の対流活動が活発な

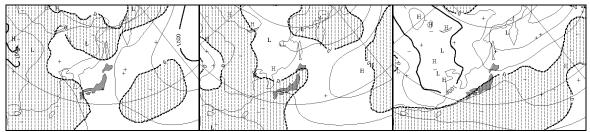
影響でチベット高気圧は北東方向に張り出しやすいが、日本付近を覆う予想ではない。7月はオホーツク海高気圧からの湿った東風が入りやすかったが、今予報期間はオホーツク海高気圧の影響は一時的と見込む。

月別の予想(下図)

8月: 九州の西やサハリン付近、日本の東は負偏差だが、本州や北海道は正偏差。本州付近は太平洋高気圧に覆われ、高温傾向で降水量は少ない傾向。平年に比べ晴れの日が多い見込み。

9月: 南シナ海から日本付近は負偏差、日本の東は正偏差で、南からの暖かく湿った空気が流入しやすい。高温傾向で、降水量はやや多い傾向。東北地方は、天気は数日の周期で変わるが、東北太平洋側では平年と同様に曇りや雨の日が多い見込み。

10月:本州を境に北側が正偏差、南側が負偏差となるが、明瞭な傾向はない。平年と同様に天気は数日の周期で変わる見込み。近年の温暖化傾向からやや高温傾向を見込む。



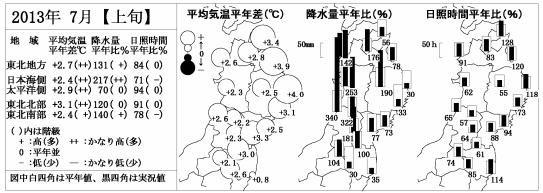
月平均の海面気圧と偏差の予想図

左から8月、9月、10月。実線は海面気圧(間隔4hPa)、点線は偏差(間隔1hPa)。陰影部は負偏差。

3. 最近の天候経過

7月上旬:期間のはじめは高気圧に覆われて晴れた日があったが、その後は前線が東北地方に停滞したため、曇りや雨の日が多かった。暖かく湿った空気が流入し、各県で日最高気温が30℃を上回るなど、気温がかなり高くなった。上空の寒気の影響や、前線が東北地方に停滞し活動が活発になったため、大雨となった日が多く、秋田県と山形県では日降水量が100mmを超えた所があった。

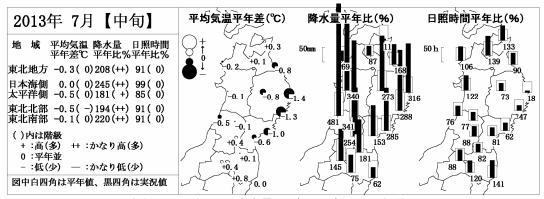
平均気温は東北北部でかなり高く、東北南部で高い。降水量は東北日本海側でかなり多く、東北太平洋側で平年並。日照時間は東北日本海側で少なく、東北太平洋側で平年並。



7月上旬の平均気温、降水量及び日照時間の平年差 (比)

7月中旬:前線や低気圧の影響で雨の日が多かったが、期間の中頃と終わりは高気圧に覆われて晴れた日があった。期間の中頃までは暖かく湿った空気が流入した。期間の後半は冷たく湿った東よりの風の影響で東北太平洋側を中心に気温は平年を下回った。大雨となった日が多く、特に18日は山形県で記録的な大雨となり日降水量が200mmを超えた所があった。

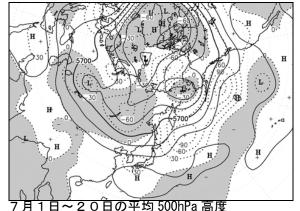
平均気温は東北北部で低く、東北南部で平年並。降水量は東北日本海側でかなり多く、東北太平洋側で多い。日照時間は平年並。



7月中旬の平均気温、降水量及び日照時間の平年差(比)

4. 今月の循環場の特徴

7月(20日まで):500hPa 高度は、日本付近は 正偏差で、千島の東と西日本で偏差は大きい。ま た中国東北区には負偏差が広がった。太平洋高気 圧は西日本を覆い、オホーツク海付近は気圧の尾 根となった。東北地方には太平洋高気圧をまわり こんで暖かく湿った空気が流入しやすく、前線が 停滞した。降水量は東北日本海側を中心にかなり 多くなり、上旬の気温はかなり高かった。



実線は高度(間隔 60m)、点線は偏差(間隔 30m)。陰 影部は負偏差。

<参考資料> 平年の天気出現日数(日)

	青	森	秋	田	盛	岡	仙	台	Щ	形	福	島
	晴れ	降水	晴れ	降水	晴れ	降水	晴れ	降水	晴れ	降水	晴れ	降水
8月	16.4	9. 7	17.5	10.0	13.9	10.5	13.2	10.6	17.3	9.6	14.3	9. 7
9月	15.8	10.3	15.4	12.3	12.6	1 1. 4	12.4	11.2	12.8	10.8	11.5	10.5
10月	16.2	12.6	15.5	13.8	15.8	10.2	16.5	7.8	14.3	9.8	15.6	7. 6

晴れ日数は「日照率 40%以上の日数」、降水日数は「日降水量 1mm 以上の日数」。